

# 明治安田 インフォメーション2023

Vol.2



MYリンクコーディネーター イメージキャラクター  
環 亜希(たまき あき)

©スタジオ地図

## ひとに健康を、まちに元気を。

### INDEX

社長メッセージ .....	P1
明治安田フィロソフィーについて .....	P2
2030年にめざす姿について .....	P3-4

#### 2023年度上半期業績のお知らせ

■健全性について .....	P5
■収益性について .....	P6
■配当のお支払いについて .....	P7
■保険金・給付金・年金のお支払いについて .....	P8

#### お客さま・地域社会とともにつくりだす価値のご報告

■アフターフォローについて .....	P9-10
■2「大」プロジェクトについて .....	P11-14
■スポーツへの支援について .....	P15-16
■SDGsの取組みについて .....	P17-18

# 「確かな安心を、 いつまでも」 お届けしてまいります



明治安田生命保険相互会社 取締役  
代表執行役社長 グループCEO

永島 英器

当社は2020年4月に、10年後(2030年)にめざす姿を「『ひとに健康を、まちに元気を。』最も身近なリーディング生保へ」と定め、当社の「社会的価値」と「経済的価値」の双方の向上をめざす10年計画「MY Mutual\* Way 2030」をスタートしました。

## 10年後(2030年)にめざす姿の実現に向けた成長軌道の確保に取り組み

2021年度から開始した3カ年プログラム「MY Mutual Way I期」では、「営業・サービス」「基幹機能・事務」「資産運用」「相互会社運営」の各分野において制度・インフラ等の抜本的な見直しを行なう「4『大』改革」と、お客さまの健康増進を応援する「みんなの健活プロジェクト」、豊かな地域づくりへの貢献をめざす「地元の元気プロジェクト」の「2『大』プロジェクト」に、「デジタルトランスフォーメーション(DX)戦略」を融合させ、「10年後(2030年)にめざす姿」の実現に向けた成長軌道の確保に取り組んでまいりました。

本プログラムの最終年度となる**2023年度の上半期は、予定していた取組みを確実に進め、経済・金融環境をはじめ経営環境が大きく変動するなかでも、引き続き高い収益性と健全性を確保することができました。**

## 地域社会や地域のみなさまの発展、持続可能な社会の実現に貢献する取組みを推進

「みんなの健活プロジェクト」においては、発売5年目を迎えた「ベストスタイル 健康キャッシュバック」を、これまで以上に健康改善効果などを実感いただきやすくなるよう、2024年度から改定いたします。これにあわせて、健康に関するアドバイスを記載した「MY健活レポート」を10月から一足早く進化させ、その魅力を全国のお客さまにお届けしてまいります。

また、「地元の元気プロジェクト」においては、Jリーグの社会連携活動(シャレン!)と一体での「シャレン!で献血」の展開や、地域のみなさまの生活上の課題を解決する一助となる行政サービス情報のご案内など、社会貢献型の活動を展開し、地域のみなさまの健康や暮らしの充実に貢献する取組みを進めました。

これらの**健康寿命の延伸、地方創生の推進に資する取組みに加え、持続可能な社会づくりへの貢献に向け、さまざまな取組みを進めています。**7月にはJリーグと新たに「Jリーグ気候アクションパートナー」契約を締結しました。森林の再生・保全に向けた協働取組みを神奈川県と山梨県で開始しており、今後、活動地域を広げてまいります。

当社は引き続き、さらなる社会的価値・経済的価値の向上をめざしてまいります。

## 明治安田生命発足20周年に向けて

当社は2024年1月に発足20周年を迎えます。これもひとえに、お客さまと地域のみなさまのご支援・ご愛顧の賜物であり、心から感謝申し上げます。これからも私たちは**相互扶助の精神のもと、お客さまそして地域社会を支え、みなさまに「確かな安心を、いつまでも」お届けできるよう全力を尽くしてまいります。**

今後とも、末永くご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

※ Mutual は「相互の」という意味であり、保険会社のみ認められている特別な会社形態「相互会社」も意味しています。相互会社は、ご契約者(社員)が会社の構成員であることから、ご契約者の利益を最優先とした長期安定的な経営が可能となると考えています。



# 私たちの羅針盤

## 明治安田フィロソフィー

明治安田フィロソフィーは、当社の基本的な理念を示すものとして、経営理念、企業ビジョン、明治安田バリューで構成しています。私たちは、お客さまに「確かな安心を、いつまでも」お届けすることを使命に、お客さま・地域社会・未来世代・働く仲間との絆を大切に、「人に一番やさしい生命保険会社」をめざしていきます。

### Mission

#### 経営理念

私たちの存在意義・使命

確かな安心を、いつまでも

### Vision

#### 企業ビジョン

私たちのめざす姿

信頼を得て選ばれ続ける、  
人に一番やさしい生命保険会社

お客さまとの絆

地域社会との絆

未来世代との絆

働く仲間との絆

#### お客さま志向・倫理観

一. 私たちは、お客さまを大切にし、高い倫理観のもと行動します。

#### 挑戦・創造

一. 私たちは、果敢に挑戦し、新しい価値を創造します。

#### 協働・成長

一. 私たちは、働く仲間と互いに助け合い、共に成長します。

### Value

#### 明治安田バリュー

私たちが大切にする価値観

社長メッセージ | 明治安田フィロソフィーについて

### 明治安田生命プロフィール (2023年9月末)

正式名称	明治安田生命保険相互会社	総資産	45兆5,036億円
創業	1881年(明治14年)7月9日	保有契約 年換算保険料	2兆1,749億円 (個人保険・個人年金保険)



# 2030年にめざす姿

「ひとに健康を、まちに元気を。」  
最も身近なリーディング生保へ

## 経営の基本姿勢

### 時代を超えて進化するお客さま志向

時代を超えて「確かな安心を、いつまでも」お届けしていくために、  
「新たなアフターフォロー」をお客さまの生涯にわたって提供し、  
100年先も続く安定した経営をしていきます

#### 強固な事業基盤と国内外に広がるネットワーク

1,200万人を  
超えるお客さま



47,000人を  
超える従業員



1,100を超える  
全国規模の  
営業拠点ネットワーク



海外ネットワーク  
保険会社4カ国6社







さらに  
詳しく ▶



## 社会的 価値の向上

地域社会のお客さまに最も  
支持される生命保険会社



- お客さま一人ひとりに寄り添った究極のアフターフォローと、お客さまが暮らす地域に密着した活動で、地域に密着した最も身近な生命保険会社をめざします
- 地域のみなさまの暮らし・健康を豊かにするためのさまざまな取組みを全国各地で展開します

## 経済的 価値の向上

業界のリーディング  
カンパニー



- 将来のいかなる環境変化のなかでも、100年先も続く安定した経営をベースに、つねに国内トップクラスと評価されるような生命保険会社をめざします
- 国内生保分野での各地域のシェア拡大とともに、資産運用や海外保険分野でもさらなる収益の向上、そしてトップクラスの健全性を堅持します

# 高い健全性と収益性を確保して

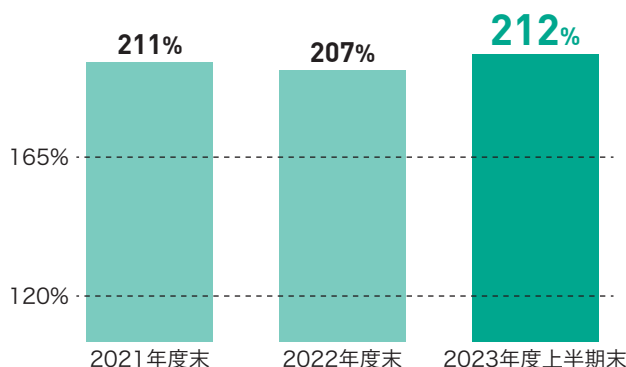
安定的な配当還元等の前提となる健全性(165%以上)を確保しています

グループESR

212%



十分な自己資本が確保できているかを示しています



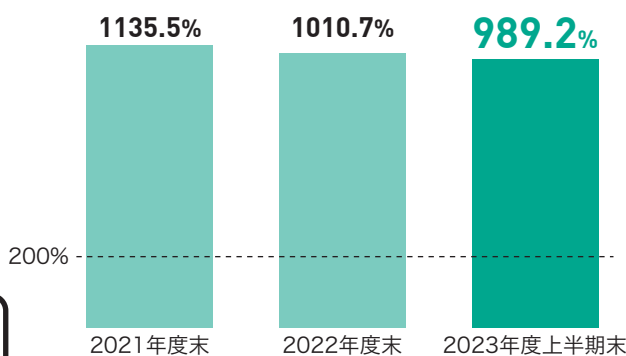
大災害や株価の大暴落等、通常の予測を超えて発生するリスクにも対応できる支払余力<sup>※1</sup>を確保しています

連結ソルベンシー・マージン比率

989.2%



保険金等を確実にお支払いするための支払余力を示しています



※1 200%を下回った場合、監督当局による業務改善命令等の対象となります

健全な財務内容で、格付会社から高い評価を得ています

※「保険金支払能力」「保険金支払能力格付」は、保険会社の保険債務が約定どおりに履行される確実性についての意見です。「保険財務格付」は、保険契約に基づく優先債務を遅滞なく履行する保険会社の能力に関する意見です。「保険財務力格付け」は、保険契約の諸条件に従って支払いを行なう能力に関して保険会社の財務内容を評価した意見です

※上記の格付は、当社が依頼して取得したものです

# います



健全性について  
収益性について

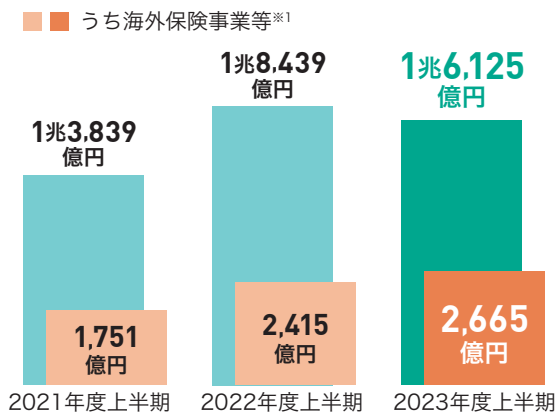
## 多くのお客さまにご愛顧いただいています

### グループ保険料

# 1兆6,125億円



生命保険会社の売上を  
表しています



※1 国内生命保険事業以外の合算

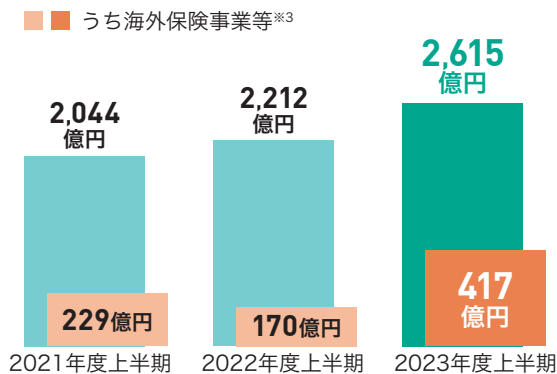
## 高い収益性を確保しています

### グループ基礎利益※2

# 2,615億円



生命保険会社の本業の  
利益を表しています



※3 国内生命保険事業以外の合算

※2 2022年度より基礎利益の算定方法について改正。これをふまえ「2021年度上半期」は改正後の数値を表示

(2023年11月1日現在)

格付投資情報センター(R&I)  
保険金支払能力

## AA-

日本格付研究所(JCR)  
保険金支払能力格付

## AA

ムーディーズ(Moody's)  
保険財務格付

## A1

S&P  
保険財務力格付け

## A+

\*記載の格付会社は、金融庁の登録を受けた信用格付業者です  
\*格付は、個別の保険契約の加入・解約・継続を推奨するものではありません  
\*格付は、上記時点での格付会社の意見であり、将来的に変更・保留・撤回されることがあります

# 安定した配当還元 に努めています



## 配当のお支払いイメージ



※1 ベストスタイル等の保障性商品が対象であり、経過20年目から、以降10年ごとにお支払いします。詳細はページ右上の2次元コードからご確認ください

※2 会社の健全性の状況により、MYミューチュアル配当をお支払いできない場合があります

※3 2022年度決算における社員配当準備金繰入額(2023年度のお支払いへの備え)になります

※4 当社調べ



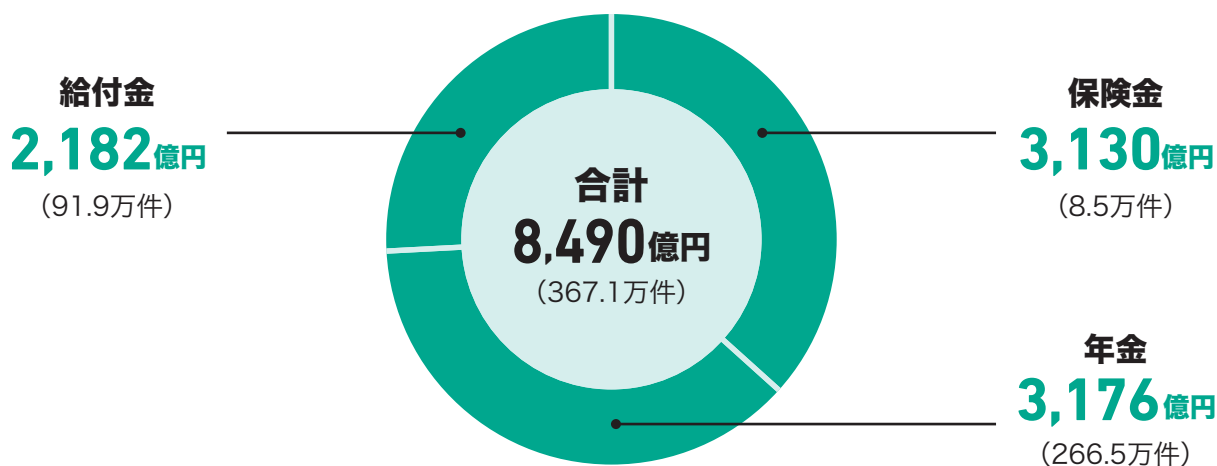
# 「確かなお支払い」に 努めています



配当のお支払いについて  
— 保険金・給付金・年金のお支払いについて

## 2023年度上半期にお支払いした保険金・給付金・年金

1日  
あたり **約47億円**



### お支払事例

#### 万一のとき



**30代 男性**

交通事故に遇い救急搬送。  
搬送後、大動脈損傷にてご逝去

死亡保険金

**1,600**万円<sup>※1</sup>

#### 重度疾病にかかったとき



**40代 女性**

入浴時に小さなしこりを見つけ、  
病院を受診。検査により乳がん  
と診断

がん保険金

**500**万円<sup>※2</sup>

#### 働けなくなったとき



**30代 男性**

胸痛で救急搬送。「大動脈弁閉鎖  
不全症」と診断を受け、心臓の弁を  
人工弁に置換する手術を施行。  
その後、身体障害者手帳の交付を  
受ける

生活サポート終身年金(一生涯)

**300**万円(年額)<sup>※3</sup>

<お支払事例に記載のお支払金額は、以下特約例の場合の金額です。特約の組み合わせには、当社所定の制限があります>

※1 【30代男性/ベストスタイルご加入】定期保険特約:1,600万円

※2 【40代女性/ベストスタイルご加入】がん保障特約:500万円

※3 【30代男性/ベストスタイルご加入】生活サポート終身年金特約:300万円

# 「Shoulder to Shoulder」

## いつもお客さまを想い、 そっと寄り添い続けます

### MYリンクコーディネーター等（営業職員）が 必要な情報・サポートをお届けします

お客さまのニーズや課題に寄り添い、必要な情報や各種サポートを、お客さまのご要望に沿った方法でお届けします



©スタジオ地図  
©J.LEAGUE

健康増進型商品・サービスや  
運動機会の提供等を通じ、  
お客さまの健康増進をサポート

みんなの  
健活  
プロジェクト

みんなの健活プロジェクトを  
通じた取組み

自治体や地域の団体等との  
協働取組みや情報提供等を通じ、  
地域のつながりをサポート



地元の元気プロジェクトを  
通じた取組み



お客さまに寄り添ったライフプランニング、定期的なアフターフォロー

みんなの健活プロジェクト、地元の元気プロジェクトの詳細はP11-14参照

### お客さまに寄り添ったサービスをお届けします



生命保険に込めた“伝えたい思い”を  
万一のときに死亡保険金受取人様へ  
お届けします（ご利用は無料です）

ご主人から手書きのメッセージを受け取った奥さまの感想

主人の気持ちが直接わかってとても  
嬉しい。主人が生きているうちにこの  
ようなサービスを案内いただいてよかったです。



東京都  
70代 女性

累計登録件数（2023年9月末時点）

# 18万件

エピログレターの取組みによって  
2022年度 ACAP\*  
消費者志向活動表彰「消費者志向活動章」を受賞



\* 企業や団体の消費者関連部門の責任者・担当で構成する組織として、企業の消費者志向経営の推進、消費者、行政、企業相互の信頼の構築に向けて、各種研修、調査、消費者啓発活動等を行なっている

# Shoulder to Shoulderに込めた想い

お客さまとの絆を紡ぎ、お客さまの豊かな人生や生活の質の向上を実現するためにいつもお客さまを想い、同じ方向をむいて、そっと寄り添い続けます



さらに詳しく ▶



## お客さまにあわせたサポートをします

「事務サービス・コンシェルジュ」がお手続きのサポートや各種サービスのご案内をいたします



## 「みんなにやさしい保険アクセス」の取組み

社会に暮らす人々の多様性が広がるなか、当社は、さまざまなお客さまの特性にあわせたお手続き等の利便性向上に向けた取組みを「みんなにやさしい保険アクセス」として推進しています

### ご高齢の方へ

- MY長寿ご契約点検制度
- MY安心ファミリー登録制度
- 「MYアシスト+」制度
- 契約者手続サポート制度
- 電話音声明瞭器「サウンドアーチ」の設置



### 障がいをお持ちの方へ

- 耳や言葉がご不自由なお客さま専用窓口
- 手話リレーサービス
- チャットボットサービス
- 代筆のお取り扱い

### LGBTQの方へ

- 同性パートナーの死亡保険金受取人等指定
- 同性パートナーの第二連絡先登録



さまざまな特性をお持ちのお客さま

### 外国人の方へ

- 5か国語によるお問い合わせ窓口、通訳サービス
- ご説明資料の英語・中国語等でのご提供



## 明治安田発案のサウンドアーチ -声の架け橋-

電話音声を明瞭に変換する機器をお問い合わせ窓口等に設置するとともに、当社と連携協定を締結している地方自治体へ寄贈しています



## 認知症サポーターの養成

「認知症バリアフリー宣言」<sup>※1</sup>を公表し、その一環として、厚生労働省が推進する「認知症サポーター」<sup>※2</sup>の養成に取り組んでいます

認知症サポーター養成講座の受講者数：約4万人<sup>※3</sup>、キャラバン・メイト<sup>※3※4</sup>：295人



※1 「日本認知症官民協議会」が運営する、認知症になってからでも、できる限り住み慣れた地域で普通に暮らし続けるための障壁を減らせるよう、企業・団体と連携して社会全体で支えあう制度

※2 認知症の方に寄り添った対応ができる人材 ※3 2022年度末時点の累計実績 ※4 認知症サポーター養成講座を企画・開催し、講師を務める人



# 2つのプロジェクトを通じて、 みなさまの「健活」を応援し、 「地方創生」の推進に貢献します

みんなの  
**健活**  
プロジェクト

健康を、  
いっしょに育てよう。

## 商品

健康ステージに応じてサポートする  
「健康増進型保険」をご提供します

万一を支える、健康を応援する

**ベストスタイル**  
健康キャッシュバック

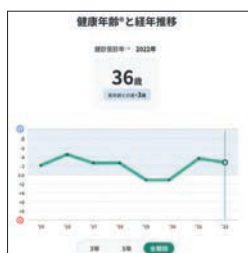
【5年ごと配当付相対総合保障保険】



※1

## サービス

健康に関する情報・アドバイスをご提供します



MY健活レポート画面のイメージ(健康年齢®)※2

## アクション

健康づくりをサポートするイベント等をご案内します



「明治安田生命の健康チェック」イベント



つながり、  
ふれあい、ささえあう  
地域社会を。

## 地域のみなさまの健康保持・増進

健康増進イベントの開催や、  
献血の啓発活動等を行ないます



献血の呼びかけ

## 地元への愛着と暮らしやすさの向上

生活課題の解決に役立つ行政サービスのご案内等を行ないます



情報のご案内イメージ

## 地域を支える企業・団体の持続的な成長

「健康経営®」※3をサポートし、  
意欲的に働ける職場づくりに貢献します



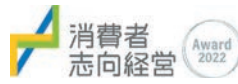
当社呼びかけによる企業対抗運動会

※1 「ベストスタイル 健康キャッシュバック 女性がん・早期発見サポート」は「ベストスタイル」に「健康サポート・キャッシュバック特約(2021)」  
「がん検診支援給付金付女性がん保障特約(2023)」を付加した場合の販売名称です

※2 株式会社JMDCの登録商標です

※3 NPO法人健康経営研究会の登録商標です

お客さま志向の取り組み※1が評価され消費者庁主催の「消費者志向経営優良事例表彰」で、2度目の「消費者庁長官表彰」を受賞しました



さらに詳しく ▶



「シャレン!で献血」、いのちを、つなぎたい。

**シャレン!で献血**

若い世代の献血者がこの10年で…

**約85万人減**※2

だから

日本赤十字社協力のもと、Jリーグ全クラブ等とともに献血を呼びかけています

「健康チェック」、すぐそばでやっています。



健康診断を受けていない人の割合は…

**約3.3人に1人**※3

だから

全国のサッカースタジアム、道の駅、女子プロゴルフの試合会場等さまざまな場所で、健康チェックを実施中です

「大人の塗り絵」、ご存じですか？



予想では2025年に認知症になる高齢者の割合が…

**約20%**※4

だから

脳の活性化を促すといわれている塗り絵をご案内し、コンクールを開催しています

「地元のひとが元気になる空間」

**明治安田 ヴィレッジ**

「地元のひとが元気になる空間」をコンセプトに「明治安田ヴィレッジ」を立ち上げ、健康や文化、スポーツの発信地として、「笑って健活!お笑いイベント」や全国の自治体と協働で地域物産展を実施するなど、みなさまの健康づくりと豊かなまちづくりに貢献していきます。

丸の内・福岡等の明治安田ホール等を所有するビルで取組みを展開しています。



「明治安田ヴィレッジオープニングイベント」開会式(丸の内)



お笑いイベントの様子(丸の内)

※1 お客さまの健康増進を応援する「みんなの健活プロジェクト」や豊かな地域づくりへの貢献をめざす「地域の元気プロジェクト」等の取り組み  
※2 出典:「2012年と2022年の血液事業の現状(16~39歳の献血者数)より」(日本赤十字社) \*2012年:2,538,809人 2022年:1,679,058人  
※3 出典:2019年度「国民生活基礎調査の概況」(厚生労働省)表15 性・年齢階級別にみた健診や人間ドックを受けた者の割合(20歳以上)  
※4 出典:「認知症の人の将来推計について」(厚生労働省)各年齢の認知症有病率が上昇する場合の将来推計より65歳以上の高齢者の認知症有病者の割合



# 地域のみなさまの パートナーであり続けます

2023年4月から9月末時点の実績を記載しています



## みんなの健活プロジェクト

健康サポート・キャッシュ  
バックお支払実績

**30.1** 億円

直近1年間で健康意識が  
高まった人の割合<sup>※1</sup>

<健康増進型保険ご加入者<sup>※2</sup>>

**72.2%**

(当社実施 2023年度 健康に関するアンケート調査)

プロジェクト  
参加者数<sup>※3</sup>

**106** 万人

1

道の駅でみなさまの健康を後押ししています

健康増進イベント開催回数

**273** 駅 **460** 回



福山支社

2

地域のみなさまとともに伝統をつなげていきます

祭事への助成・ブース出展数

**221** 祭事 **351** 回



福井支社

5

プロ・アマスポーツを応援しています (詳細はP15-16参照)



©J.LEAGUE



若手アスリートへの  
支援数

**75** 名  
(2023年度  
応援アスリート)



長澤愛羅選手(ゴルフ)も  
応援しています

6

協会けんぽ  
各支部とともに  
「健康経営<sup>®</sup>」<sup>※6</sup>を  
支援しています

連携協定  
締結支部数

**41** 支部<sup>※5</sup>

※1 従来から健康意識が高く、その状態を維持している人を含む ※2 「ベストスタイル 健康キャッシュバック」ご加入者 ※3 2023年3月末時点の健康増進  
※4 公民館・道の駅の健康増進イベント、サッカー観戦・ゴルフイベントなどへの参加者数 ※5 2023年9月末時点の累計実績 ※6 NPO法人健康経営研究会の

お住まいの地域の取組実績は、  
「わがまちインフォ」でご紹介しています



宇都宮支社



## 地元の元気プロジェクト

「私の地元応援募金」  
寄付金

**7.7**億円

自治体との  
連携取組数

**2,502**回

プロジェクト  
参加者数※4

**246**万人

3

公民館での「定期講座」を通じて  
お役立ち情報をお届けしています

開催講座数

**1,231**館 **1,612**講座



川崎支社

4

自治体のみなさまとともに歩んでいきます

連携協定締結数

**39**都道府県 **900**市区町村※5



和歌山支社

7

日本赤十字社と社会課題の解決に  
向けて取り組んでいます

連携支部・協働取組数

**47**支部※5 **651**回



丸の内本社・団体献血の様子

企業・団体の「健康経営®」※6の認定を支援しています

サービス導入企業数

**6,499**企業※5



秋田支社

型保険（「ベストスタイル 健康キャッシュバック」、「認知症ケア」、「いまから認知症保険」）の加入者数+2019年4月～2023年3月末までの健康増進イベント参加者数登録商標です

# スポーツの力で健康と元気を後押

わたしたちは



のタイトル  
パートナーです

スポンサー  
契約締結数 **全60クラブ等**※1



「第3期タイトルパートナー契約」締結式

Jリーグウォーキング

**45**回開催  
**10,378**人参加※2



新潟支社

スタジアムでの献血

**58**回開催※2



静岡支社

小学生向け  
サッカー教室

**100**回開催  
**5,190**人参加※2



福井支社

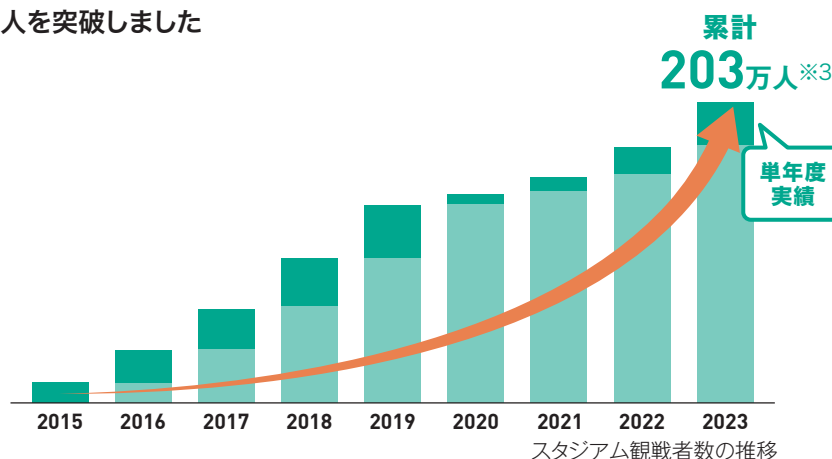
## スタジアム観戦者数が累計200万人を突破！

当社従業員と、お誘いしたお客さまのスタジアムでの試合観戦者数が  
2015シーズンから累計で200万人を突破しました

スタジアム観戦



岡山支社



※1 全60クラブと全国の支社等が個別にスポンサー契約を締結（Jクラブがない都道府県においては、JFL・地域リーグ等に所属するクラブとスポンサー契約を締結）



# しています



わたしたちは  **JLPGA** のオフィシャル  
パートナーです  
(日本女子プロゴルフ協会)

## 全国各地で **協働取組み** を展開



スナッグゴルフ教室(大阪北支社)

### JLPGAツアー

「明治安田生命レディス  
ヨコハマタイヤゴルフ  
トーナメント」への特別協賛



2023年3月土佐カントリークラブ  
(高知県)

### JLPGA ステップ・アップ・ツアー

「明治安田レディス  
オープン ゴルフ  
トーナメント」への特別協賛



2023年11月茨木国際ゴルフ倶楽部  
(大阪府)

### JLPGAプロの派遣

JLPGAプロによる  
ティーチング活動を  
全国のゴルフイベントで実施



©JLPGA

スポーツへの支援について

全国各地のレギュラーツアー大会(22大会)で協賛し、  
健活ブースの出展や特別賞を提供しています

### 健活ブースの出展



2023年7月ミネベアミツミレディス  
北海道新聞カップ(北海道)

### ベストルーキー賞等の 提供



2023年9月第50回ミヤギテレビ杯ダンロップ  
女子オープンゴルフトーナメント(宮城県)

当社所属女子プロゴルファーを  
応援しています!

勝 みなみ選手



鶴岡 果恋選手



小倉 彩愛選手

※2 2023年4-9月実績 ※3 2023年10月末時点実績

# 未来のために、明治安田が今でき

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

### 特に注力する優先課題

2「大」プロジェクトを通じて、お客さまの健康増進や地域社会の活性化に取り組んでいます  
(詳細はP11-14参照)

#### 健康寿命の延伸



健康チェック

#### 地方創生の推進



公民館での定期講座

### さらなる取組みが必要な優先課題

事業者および機関投資家双方の立場から取組みを強化しています

#### 環境保全・気候変動への対応



### 上記以外の優先課題

- 金融包摂(金融アクセスの確保等)
- こどもの健全育成、伝統芸能・技術の継承
- 健康・金融リテラシーの向上
- 多様な保険商品・サービスの提供
- イノベーション、調査・研究・開発の推進
- 雇用機会の創出
- ダイバーシティの推進
- 働き方改革の推進
- 人権の尊重・推進
- ガバナンス強化と経営の透明性確保
- コンプライアンスの推進
- 防犯・防災対策の整備





## 従業員一人ひとりが積極的に環境保全に取り組んでいます

### 脱プラスチックの取組み

当社は、脱プラスチックの推進として、お客さまに書類をお届けする際などに使用するプラスチック製ファイルを紙製へ移行するなど、環境に配慮した素材への切り替えを行なっています。



環境に配慮した素材を使用したファイル

### 明治安田×Jリーグの森～未来をつむぐ森～

人々の暮らしを支え、豊かな恵みをもたらす日本の森林を未来世代につないでいくため、Jリーグとの協働で森林を再生・保全する取組みを開始しました。協働にあたっては、2023年7月に「Jリーグ気候アクションパートナー」※1 契約を締結しています。



職員研修の一環で森林保全活動を実施(2023年10月/神奈川県)

事業者・機関投資家双方の立場から、2050年度までにCO<sub>2</sub>排出量ネットゼロに取り組めます

	事業者として	
	Scope 1・2※2	Scope 3※3
2021年度実績	△31%	△19%
2030年度目標	△50%	△40%
2050年度目標	△100% 排出量ネットゼロを実現	

(2013年度比)

	機関投資家として
	Scope 1・2※4
2021年度実績	△34%
2030年度目標	△50%
2050年度目標	△100% 排出量ネットゼロを実現

(2013年度比)

※1 気候変動課題の解決に貢献し、それと同時にJクラブのホームタウンをハブとして地域活性に貢献することを目標とする「Jリーグ気候アクション」に共感したパートナー(企業・団体)  
 ※2 Scope1は、当社での燃料の使用等による直接排出。Scope2は、当社で購入した電気の使用等による間接排出  
 ※3 Scope3は、サプライチェーンにおける当社以外の間接排出。重要性等に鑑み、6つのカテゴリ(1、3、4、5、6、7)に限定して算出。  
 カテゴリ15(投資)は機関投資家としての排出量として管理  
 ※4 国内上場企業の株式・社債・融資が対象

明治安田公式SNSでは、  
全国各地の取組みについて、  
最新情報をお届けしています



NEW

公式SNSは  
ブランドサイトから



## お客さま懇談会

ご契約者のみなさまに当社に対するご理解を深めていただくとともに、ご意見・ご要望等を直接お伺いすることを目的に、「お客さま懇談会」を2024年1～2月にかけて全国の支社等で開催いたします。

ご出席を希望される方は、担当者までお知らせください。また、ご出席いただけない方におかれましても、当社HPからご意見をお寄せいただけます

【HPからのご意見受付期間】

2024年3月8日(金)まで

\*上記受付期間終了後は、お客さま専用サイト「MYほけんページ」から経営に関するご意見等をお寄せいただけます

アクセスはこちら

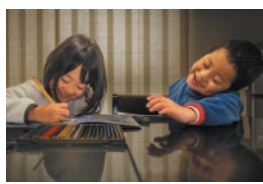


## 明治安田生命 2023 マイハピネスフォトコンテスト

テーマ「あなたがいるしあわせ。」

家族のふれあい、夫婦やカップルの愛情などの「しあわせな瞬間(とき)」を写してください。

2人以上、もしくは動物と一緒に撮影した写真をご応募ください



2022年 グランプリ作品

【応募締切】

2024年1月31日(水)

アクセスは  
こちら



## 明治安田生命 大人の塗り絵コンクール

脳の活性化やリラックス効果が期待される塗り絵コンクールを18歳以上の方を対象に開催しています

【第3回応募者数】

75,120人

【第4回応募締切】

2024年1月31日(水)



第3回 金賞作品

## チャットサービスによるお問い合わせ

ホームページから「チャットボット」や、専門オペレーターの「チャット」、フォーム入力での「かんたんお手続きフォーム」をご利用いただけます

ご利用は  
こちら



## お電話によるご相談窓口

月曜～金曜 9:00～18:00 / 土曜 9:00～17:00 (いずれも祝日・年末年始を除く)

コミュニケーションセンター



0120-662-332

ご高齢のお客さま専用のお問い合わせ窓口



0120-809-127

外貨建保険・金融機関窓口  
販売商品のお問い合わせ窓口



0120-453-860

\*受付時間については変更の可能性があります。詳細は当社公式ホームページでご確認ください

- 生命保険募集人は、お客さまと明治安田生命の保険契約締結の媒介を行なう者で、保険契約締結の代理権はありません。したがって、保険契約は、お客さまからの保険契約のお申し込みに対して明治安田生命が承諾したときに有効に成立します
- 掲載のサービス・イベント等は一例です。サービスは、明治安田生命にご契約のお客さまのみご利用いただけます(一部例外や条件があります)。また、各サービス・イベントの画像の一部はイメージです

## 明治安田生命保険相互会社

〒100-0005

東京都千代田区丸の内2-1-1

TEL 03-3283-8111(代表)

UD FONT

見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています

